

## 黄金の三日間に向けた 構想ワークシート

まず、「教師の責任なのだ」と自覚することから、すべては出発する。さて、イメージとしては「教師が一週間休んでも子供たちが快適な学校生活を送っている」状態を描くのが分かりやすいと述べた。向山洋一著『学級を組織する法則』（学芸みらい教育新書）

このように、組織は（子どもたちの願いを受け止めながら）教師が組織する。

その際、3つの分野があることを認識することが大切だろう。

向山洋一・前田康裕 著『「なんで学級経営がうまくいかないのか」を解決する法則』（教育技術研究所）

## 3つの仕事分野

一週間の子供の活動を思い描き、「3つの仕事分野」と「チェック機能」に当てはまるような学級の仕事を「構想メモ」に書き出してみましょう。

1.学級を維持するための毎日定期的に繰り返される仕事で、一定の人数が必要なもの。

（例）そうじ当番 給食当番

2.定期・不定期にかかわらずくり返される行動で、少人数でよいもの。（創作工夫をあまり必要としないもの）

（例）黒板係、配付物の係、落とし物係、など

3.学級生活を豊かにするために必要な組織（=文化・スポーツ・レクリエーション三分野の係）。

（例）スポーツ係、新聞係

### 構想メモ

### 構想メモ

### 構想メモ

## チェック機能

さて実は、これ以外にも考えておくべきことはある。まず、前期の組織が機能しない場合が十分考えられるが、それをどこで補うかということである。ある種のチェック機能が必要となる。

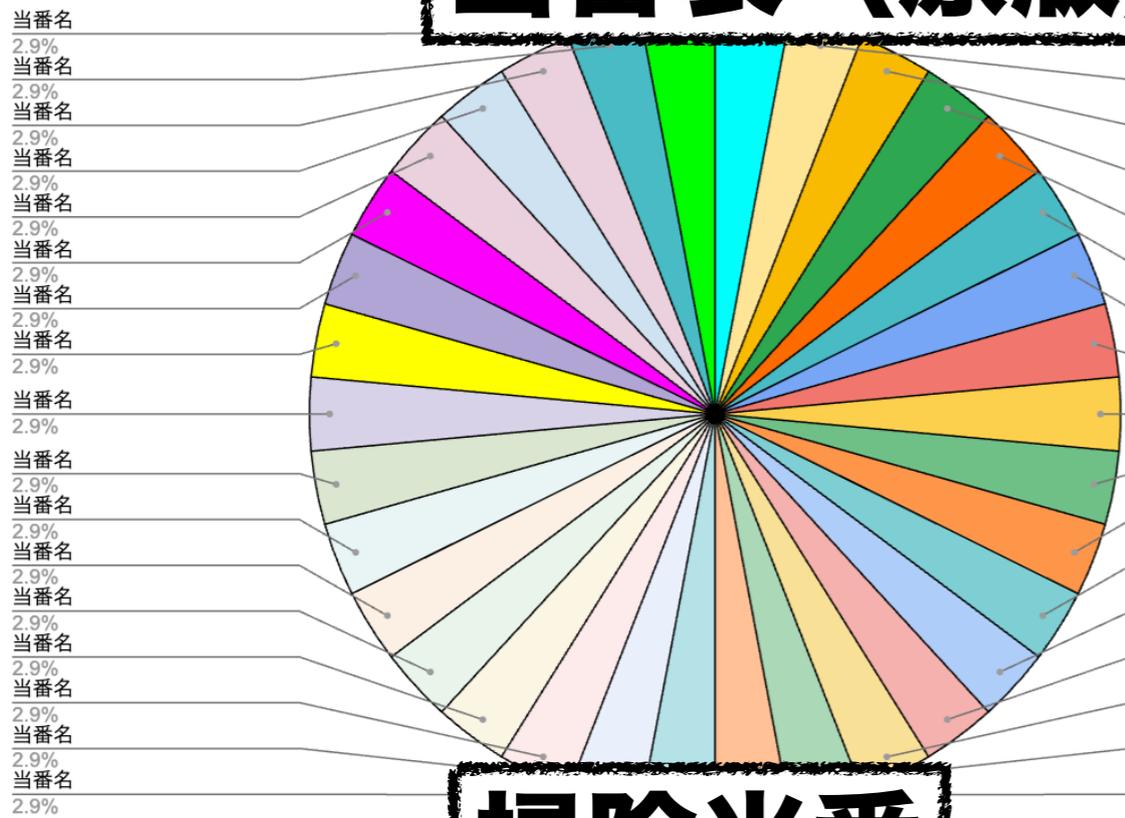
向山洋一著『学級を組織する法則』（学芸みらい教育新書）



### 構想メモ



# 当番表 (原版) スプレッドシート

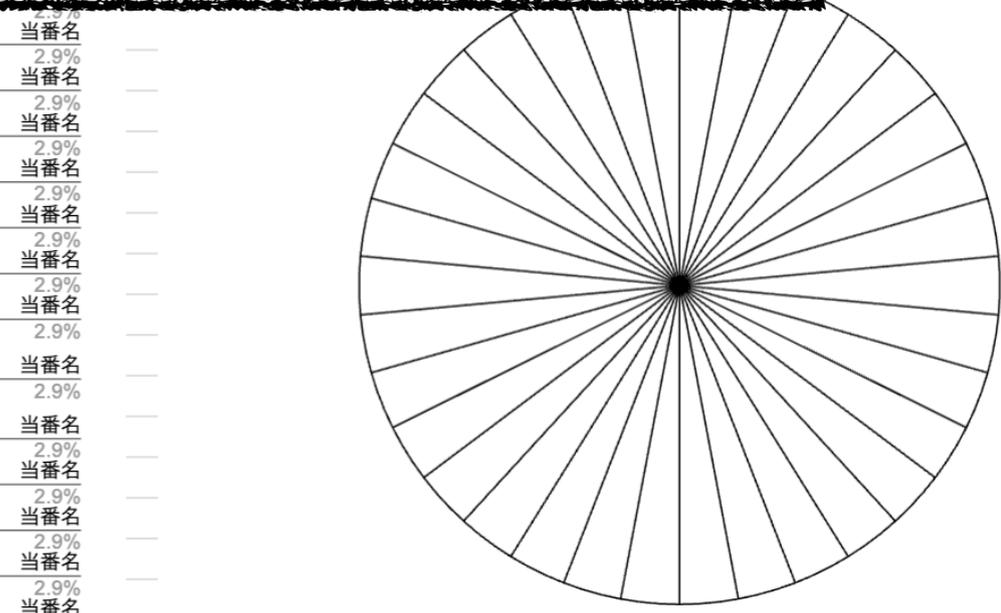


## 掃除当番

当番用ルーレット

右クリック→データ範囲→カスタマイズ→グラフのスライスで

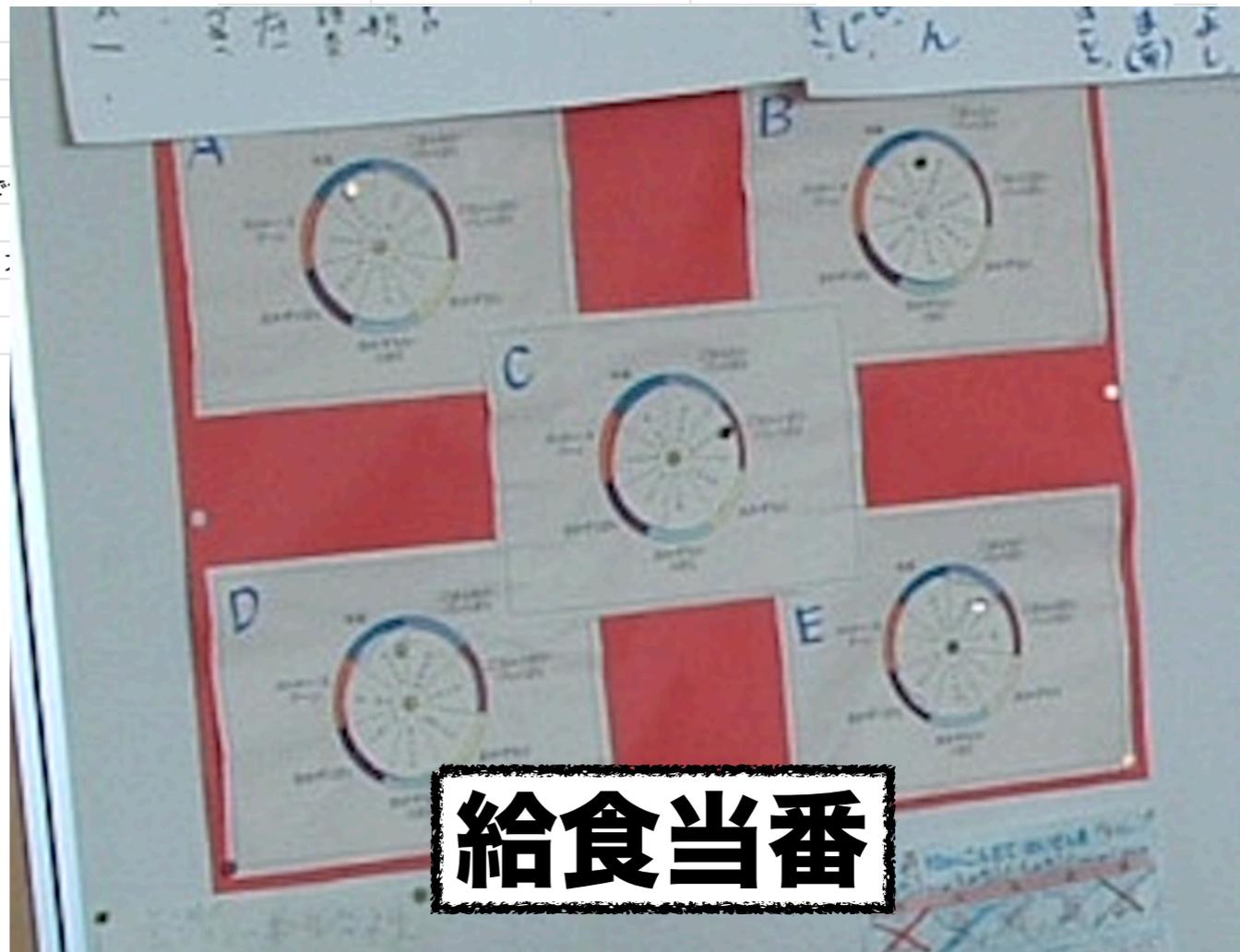
:B1~A:34:B34のエリア (3 4人クラスを想定) の円グラフにしています。当番名に当番を入れるとグラフが変更されます。エリ:



子供の名前用ルーレット



## コピー可能 リンク



## 給食当番